2022年2月14日

**各　位**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商工組合日本医療機器協会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　日本医療用縫合糸協会

**「分かりやすい診療報酬改定」講習会のご案内**

　本年、2022年4月に診療報酬の改定が行われます。つきましては、今回の診療報酬改定の内容に焦点を当ててわかりやすく解説する講習会を企画・開催いたします。まず、今改定のポイントと特定保険医療材料についての基調講演を厚生労働省医政局経済課の植木貴之先生からご講演を頂きます。さらに、実際の点数設定においても大変重要な役割を果たされている外科系学会社会保険委員会連合（外保連）で会長補佐、実務委員会委員長をされている瀬戸泰之先生より、ロボット支援下手術医療に関する本改定内容と今後に期待されることについてご講演を頂きます。そして最後に、同じく内視鏡委員会委員長をされている清水伸幸先生より、内視鏡を用いた検査・処置・手術手技を対象とする横断的な改定の動向と各領域（耳鼻咽喉・呼吸・消化管等）を盛り込んだ内視鏡試案についてご講演をお願いしております。

　詳しくは下記をご覧のうえお申込み下さい。（２頁に講演内容毎の要点をご紹介しています）

記

１．開催方法：Web聴講

２．Web聴講期間：2022年5月16日（月）10:00 ～ 6月17日（金）15:00

３．受講料：1名　3,000円（消費税込）

４．プログラム　　　（時間及び演題並びに講師等は、変更の場合もあります。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 講演時間 | 演題並びに講師 |
| 1 | 50分 | 「2022年診療報酬改定のポイントと特定保険医療材料の評価と今後の課題について」厚生労働省医政局経済課　医療機器技術参与　植木 貴之 先生 |
| 2 | 30分 | 「ロボット支援下手術医療に関する2022年診療報酬改定と　今後に期待すること」外保連　会長補佐・実務委員会委員長東京大学大学院 医学系研究科消化管外科学　教授　瀬戸 泰之 先生 |
| 3 | 30分 | 「内視鏡医療技術等に関する2022年診療報酬改定と今後に期待すること」 内視鏡委員会委員長国際医療福祉大学 医学教育統括センター教授 清水 伸幸 先生 |

（２頁、参加申込方法等、各講演内容について、等へ続きます）

参加申込方法：別紙の『講習会受講申込票兼受講票』に必要事項をご記入の上、FAXで

　　　　　　　ご送付下さい。受講番号を記載したものを返信しますので到着後、１週　間以内にお振込をお願いします。

受講料振込先：みずほ銀行 本郷支店 当座預金　０１０４６８１　日本医療機器協会

　 ※振込手数料はご負担下さい。

　　　　　　　　お振込みの際は、**会社名の前に受講番号の入力**を必ずお願い致します。

　　 受講料のお振込後は原則として返金はできませんのでご了承下さい。

申込・振込締切日：4月28日（木）まで

お問合せ先：商工組合日本医療機器協会

〒113-0033　東京都文京区本郷３－３９－１５

　 　　 電　話：03-3811-6761　　　　　ＦＡＸ：03-3818-4144

　　　　　　URL：http://jmia.or.jp　　　E-mail：info@jmia.or.jp

───各講演内容について───

**◎厚生労働省医政局経済課　医療機器技術参与　植木貴之 先生のご講演**

　2022年の診療報酬改定は医療や介護に関わる関連制度の一体改革でありますが、国の

方針を絶えず把握し正しく理解することは不可欠であります。2022年度改定のポイントならびに、特定保険医療材料に関する評価と今後の課題についてご講演を頂きます。

**◎外保連実務委員会委員長　瀬戸泰之 先生のご講演**

　昨年も診療報酬に係るご講演を頂き、大変好評でしたので、またご講演をとのご要望を受けて、今回は、本改訂でも注目をされておりますロボット支援手術について、外科系学会社会保険委員会連合（以下、外保連）会長補佐、実務委員会委員長の瀬戸泰之先生にご講演をお願いしております。

　外保連は、100の外科系学会で構成される組織で、主に外科系診療の適正かつ合理的な報酬（診療報酬）のあるべき姿について学術的な視点に立って研究し、提言を行っています。『外保連試案』は、中央社会保険医療協議会（以下、中医協）及び中医協の関連部会・委員会・専門組織で実際の点数設定においても大変重要な指針として活用されています。

**◎国際医療福祉大学医学教育統括センター教授　清水伸幸 先生のご講演について**

　管腔内視鏡（内視鏡呼称）を用いた検査・処置・手術手技を対象とする横断的な内視鏡試案を作成されたリーダーであり、多くの領域（耳鼻咽喉・呼吸器・消化管・肝胆膵・泌尿器・女性器・脊椎関節・心臓血管（循環器）・神経）の専門性・特殊性を考慮した内容を盛り込み内視鏡試案が作成され、本試案を基に、今回の改定への取り組みと要望及び今後の対策についてご講演頂きます。

（３頁、『講習会受講申込票兼受講票』へ続きます）

商工組合日本医療機器協会　宛

お申込FAX：03-3815-9381

|  |
| --- |
| **分かりやすい診療報酬改定****『講習会受講申込票兼受講票』** |

|  |
| --- |
| **受講番号**  |

　　　　　　　　　　　　　　　申込日　2022年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| Web聴講期間 | 2022年5月16日（月）10:00 ～ 6月17日（金）15:00 |
| 受講者名 |  |
| 会社名 |  |
| 所属部署 |  |
| 住所 | 〒 |
| メールアドレス（必須） |  |
| 電話番号 |  |
| FAX番号（必須） |  |

【備考】

〇当協会より受講番号を記載したFAXが到着後、１週間以内にお振込みをお願いしま

す。

　受講料振込先：みずほ銀行 本郷支店 当座預金　０１０４６８１　日本医療機器協会

（振込手数料はご負担下さい。**お振込みの際は、必ず会社名の前に受講番号の入力**を

お願いします。受講料のお振込後は、原則として返金は出来ませんのでご了承ください。）

〇Web 聴講の操作案内や聴講パスワード等を記載いただきましたメールアドレスに送付

致します。

〇お申込みに係る個人情報等は、当講習会に関する業務に使用致します。